

当初予算

予算総額

173億2,802万7,000円

が決まりました



予算総額

一般会計の歳入歳出予算総額は、173億2、802万7、000円で、前年度当初予算に比べ14億9、799万6、000円（8・0％）の減となります。

予算の特徴

令和7年度の当初予算は、骨格予算ということによって人件費や扶助費といった義務的経費をはじめ、市民の安全・安心に資する防災減災事業、施設の維持補修的な事業、前年度からの継続事業などを中心に計上しています。

当初予算の主な事業

（新規事業）

■新市20周年記念行事経費
（予算額）1、000万円

令和7年は、1市2町が合併し新市施行20年の節目にあたるため、記念行事を行います。

■地域教育魅力化推進事業費（高田高校給食提供事業）
（予算額）2、210万2、000円

高田高校の希望する生徒に給食を無料で提供します。

■医療的ケア児等総合支援事業費
（予算額）75万2、000円

医療的ケアが必要な児童の家族に対し、レスパイト（休息）目的の訪問看護の利用料を助成します。

■文教施設長寿命化事業費（小学校）
（予算額）4、250万円

真玉小学校の空調設備等を更新します。

（継続・拡充）

■敬老会事業費
（予算額）2、123万4、000円

敬老祝い金の支給および敬老会実施事業費の一部を助成します。

■不妊・不育治療費助成事業費
（予算額）195万円

不妊治療費の補助金額を上限15万円から20万円に増額します。

一般会計の歳出内訳

区分	予算額	対前年度増減率 (%)	歳出用語の説明
議会費	1億6,580万6千円	- 5.5	議員の政務活動や市議会の運営にかかる費用
総務費	28億5,667万6千円	12.0	税務、戸籍、選挙などの行政運営や各種基金の積立などにかかる費用
民生費	53億337万4千円	4.5	高齢者や障がい者、児童の福祉などにかかる費用
衛生費	16億7,318万8千円	- 25.4	医療費助成・健診などの健康増進やごみ処理などにかかる費用
農林水産業費	13億9,858万4千円	- 12.7	農林漁業の振興や有害鳥獣対策などにかかる費用
商工費	4億8,956万8千円	- 55.0	商工業や観光の振興にかかる費用
土木費	15億7,600万9千円	- 29.5	道路整備、公営住宅や公園の管理などにかかる費用
消防費	5億6,771万9千円	- 26.0	市民の防災対策や消防・救急などにかかる費用
教育費	14億3,720万9千円	9.0	学校の運営や生涯学習、文化、スポーツ振興にかかる費用
公債費	17億8,528万2千円	5.1	市の借金（市債）の返済にかかる費用
その他	7,461万2千円	1.3	雇用対策や予備費などにかかる費用
歳出合計	173億2,802万7千円	- 8.0	

一般会計の歳入内訳

区分	予算額	対前年度増減率 (%)	歳入用語の説明
市税	24億4,417万1千円	5.8	市民税や固定資産税などの税金
地方交付税	60億4,000万円	1.7	どの地域に住む国民にも一定の行政サービスを提供できるように国から交付されるもの
国・県支出金	39億5,406万5千円	- 0.6	国・県からの補助金など（交付金制度を積極的に活用するなど、財源の確保に努めます）
市債	17億4,720万円	- 51.1	市が借り入れる借金（返済額の一部が地方交付税に加算される仕組みのある有利な地方債を中心に借入を行います）
その他	31億4,259万1千円	3.8	地方譲与税や地方消費税交付金などの国などから交付されるものと、公共施設の使用料や各種証明手数料、貸付金の元利収入、ふるさと納税など
歳入合計	173億2,802万7千円	- 8.0	

令和6年度3月補正予算をお知らせします

- 補正額 - 7億5,124万4,000円
(通常分9,418万4,000円 減額分 - 8億4,542万8,000円)
- 補正後の予算総額 214億 263万3,000円

歳出では、物価高騰の影響を受けている社会福祉施設等に対して物価高騰相当額分を補助する県への負担金をはじめ、公定価格が引き上げられたことに伴い保育所等に対する給付費の増額、三浦小学校多目的教室の改修費などを計上しています。また、事業未実施などに伴う減額補正も併せて行いました。